

野生イノシシによる 豚熱(CSF)の感染拡大を防ぐため ワクチンの空中散布を行います

◎経口ワクチンの空中散布について

- イノシシに豚熱の免疫を付与するため、国有林において、イノシシ用の経口ワクチンをヘリコプターから投下します。
- イノシシがワクチンを食べると免疫が付き、豚熱の感染拡大が抑制されます。



餌で包んだ経口ワクチン



サイズ: 4cm × 4cm × 1.5cm

! ワクチンは、人が触れても健康上問題なく、生態系にも影響はありません。

◎散布日時・場所

散布日時: 令和3年3月16日(火)～26日(金)のうち2日間
各日1時間程度飛行予定(10時～16時頃)

散布場所: 沼津市愛鷹山の国有林(裏面参照)

豚熱は豚とイノシシの病気で、人には感染しません

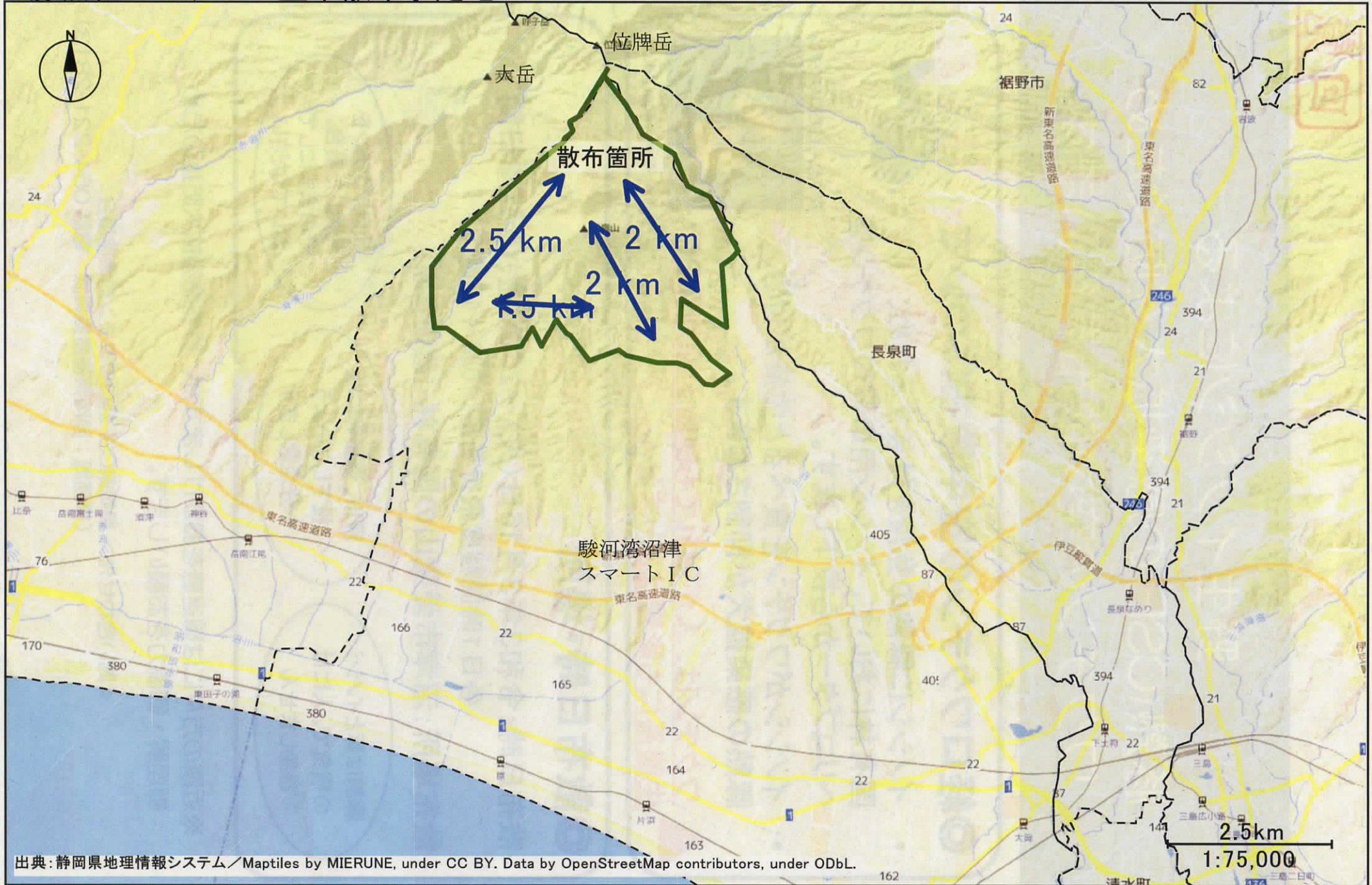
河川、道路等には投下しないよう十分注意します

経口ワクチンを発見した場合、そのままにしておいてください

※近隣の方々には御迷惑をおかけしますが、豚熱感染拡大防止のため御理解・御協力をお願いします。

<問い合わせ先> 静岡県CSF経口ワクチン対策協議会
(事務局: 静岡県畜産振興課 電話 054-221-2813)

豚熱経ロワクチン空中散布予定地



出典：静岡県地理情報システム / Maptiles by MIERUNE, under CC BY. Data by OpenStreetMap contributors, under ODbL.

静岡県CSF経ロワクチン対策協議会